



発行 宮城県泉高等学校泉陽会
 泉区将監十丁目三九番一
 電話〇三三七七四二一
 印刷 創文印刷出版株式会社
 青葉区春日町八番三四



探究

同窓会長

桂島晃



昨年度に引き続き、今年度もコロナウイルス感染拡大により、総会を中止することとしました。皆様の安全を考慮した上で、決定とさせていただきます。何卒ご了承ください。

現在、私は泉高校の学校評議員を務めています。教育活動を理解するとともに学校運営について意見を求められています。不透明な社会状況の中、学力保障のために教育の在り方が問われているところですが、各学校は手探りで、日々の教育活動を展開していると認識しています。このような中、泉高校では、校長先生のリーダーシップのもと諸先生方は叡知を結集し生徒のためにできる限りのことに力を尽くしています。さて、来年度(令和4年度)から、新学習指導要領(国が示す学習内容)が

高校でも学年をおって順次実施されまします。特に大きな変更点としては、「探究型学習」が導入されるということです。従来の「総合的な学習の時間」に替わる形で「総合的な探究の時間」という科目が設けられ、また、「探究」は地歴や数学、理科など複数の教科にも導入され、新学習指導要領の中心と位置づけられるキーワードとなっています。「探究型学習」とは、単に暗記するだけの勉強法ではなく、「自ら立てた問いの課題を解決するために、情報収集等のプロセスを立てながら解決へと導く能力を育んでいく学習のこと」を指します。20年以上前に、京都市立堀川高校が「探究科」を設けた2002年、国公立大学への現役合格者数を前年の6人から106人に増やし「堀川の奇跡」として注目

されました。当時、阪神・淡路大震災やオウム事件など未曾有の出来事が起きた背景もあり、単に勉強ができるだけではなく自分の頭で考えて行動できる人材をつくらう、大学に入るための学校ではなく卒業後も光る生徒を育てる学校になろうという方向性が市に認められて「探究科」が設置されたと聞いています。その後、日本各地の高校に「探究科」をモデルとした類似の学科が置かれるようになりました。現在の堀川高校は、毎年、50名以上が、京都大学、東京大学に進学するまでになっています。私は、大きな成果をもたらした要因は、学ぶ楽しさ、学問の面白さを多くの生徒が理解できたからではないかと考えています。

私は、毎週、「博士ちゃん」という番組を視聴しています。私たちが研究者



更なる教育活動の発展のために
 校長 青山 勝

同窓生の皆様には、日頃より本校の教育活動に御理解と御協力、御支援をいただき

と同じように専門的な知識を身に付けていることに驚かれています。自分が興味関心を持ったことをとことん追求し、自分なりの考えをもち、事象について考察もできています。教えられる身に付けた表面的な知識ではなく、自らが情報収集、思考・判断・表現しているからこそ、そのような力が身に付いているのではないかと考えています。誰に強制されたわけでもなく、学ぶことが面白いということが、この番組から強く感じられます。スタディ(study)という言葉の源流は、ラテン語のストウディオで「知る楽しさ」のことです。自分で課題を設定して追究し結論を得るといふ営みは、楽しいに決まっています。知ることが楽しいんだということ、高校時代に実感させることが大事なのではないかと考えています。今後の「探究型学習」に期待したいと思えます。

で元気に前向きに高校生活を送っています。本校では、期待する生徒像(スクールアイデンティティ)として、「積極挑戦し未来を切り開く生徒」多様な経験から主体性を育む」を掲げております。「積極挑戦」は、本校の校訓の一つである「明朗進取」の「進取」の概念を基にしており、生徒が自らの意思で様々な物事に取り組んでいくことを期待し、その活動を奨励しています。本校生は、学校でのそれぞれの活動に際して、一人一人の役割を自覚し、周囲と協力する姿勢が育まれております。卒業後の社会生活においても、本校で身に付けたこの姿勢を積極的に発揮してくれることを期待しています。また、今年五月には、創立五〇周年記念事業実行委員会を設立いたしました。令和五年十一月に予定しております本校の歴史上でも節目となる創立五〇周年記念式典に向けて、記念事業に備えて参ります。先輩方にはぜひともお力添えをお願いいたします。本校では、教育活動の更なる発展を目指し、生徒・職員一丸となり精一杯努力を重ねて参ります。結びに、本校生が大いに飛躍を遂げるためにも、変わらぬ御支援と御協力をお願い申し上げますとともに、同窓会の益々の発展を御祈念申し上げます。

楽しい思い出 〜バンド活動〜

(普通科23回生/1998年卒) 白旗 篤徳



本校普通科23回生の白旗さんは、以前からホクトコーポレーションという印刷会社の営業で母校・泉高校に頻りに出入りしています。これまでもPTAの「泉高カレンダー」や学校案内「あなたに輝く」などでいろいろお世話になっておりました。

そこで、白旗さんが泉高校に在籍していた時の思い出や現在の状況などを伺いました。

Q. 何年に泉高校を卒業されましたか。

A. 1998年の春に泉高校を卒業しました。当時は、今よりクラスの数が多くて9クラス(1クラス40名)までありました。1・2組が英語科で3・9組が普通科でした。3年生になり選択科目の関係で理系のクラスの中に男子だけのクラスが1クラスできました。私は、その9組に在籍していました。その後、泉高校には女子クラスがけっこうたくさん存在しましたが、男子クラスというのはその時だけだったのではないのでしょうか。

Q. なぜ泉高校に入学したと思ったのですか?

A. 泉で育ちましたし、泉エリアがすごく好きでしたので、泉区にある公立の高校に入学したいと思うようになりました。中学3年生になってからは泉高校に必ず入ると狙いを定め、塾に通い猛勉強を始めました。当時の高

校入試は学区制で、泉高校は人気があり普通科の倍率は3倍でした。中学校の友達5、6人と泉高校を受験して合格したのは、私ともう一人だけでした。最後までわからない問題も諦めずに取り組んだことが合格を左右したのだと思います。

一番の思い出はバンド活動のことです。ギターは中学のころから弾いていて(未だに下手ですが)、高校に入学したらバンドを組もうと思っていました。1年生の時に同じクラスだった小笠原一君がイギリスの音楽を聴いており、お互いのCDを貸し借りしたりしていろいろうちに意気投合し、野球部の友達からもギター演奏のできる人に手伝ってほしいと言われたことで、小笠原君や友達数名でバンドを組みライブハウスデビューをしました。

Q. 泉高校在学時代の思い出を教えてください。

A. 自分の高校時代を振り返ったときに、泉高校で過ごした3年間はとても貴重で有意義な時間でした。

Q. 高校3年生の時に男子クラスだったというのですが、どのような雰囲気だったのでしょか?男子クラスについて教えてください。

A. 男子だけ40名だったのですが、非常に楽しかったです。周りのクラスの同級生からは「男臭いクラス」と言われましたが、あんまり気にならなかったです。体育の後などは、確かに臭かったかもしれませんがね。

Q. 最近の泉高校について、どんな印象を持っていますか?

A. 挨拶ができる生徒が多いと思います。いつも私に会うと元気に挨拶をしてくれます。挨拶がきちんとできる人は社会に出てからも役に立ちます。

Q. 最後にこれを読む同窓生や現役高校生の皆さん、先生方にメッセージをください。

A. 泉高校の思い出は今の年齢になってもふとした時に思い出します。当時は辛いこともあったかもしれませんが、全てが良い思い出になっています。それも今の泉高校の歴史を作り上げてきた諸先輩や先生方からの贈り物と思っています。

Q. 東北科学技術短期大学(現在の東北文化学園大学)で情報関係の文化を2年間学びました。卒業後バンド活動をして、広告代理店等で働きました。広告の仕事をしておもしろいと感じるようになってきたところ、株式会社ホクトコーポレーションで印刷をする上で学校関係の専門的な知識に強い人がいないかと人材を探していたので、応募したところ採用されました。現在10年目になります。

卒業アルバム撮影の時、髪の毛をシャブプで泡だらけにして行きましたが先生にこっぴどく怒られ断念しました。小齋先生(数学)からは、基本的な生活習慣から勉強のことまで厳しく指導してもらいました。今でも小齋先生の教えは印象に残っています。

忘れられることはありません。卒業式で涙を流しながら「俺より怖い人はいないから、社会にでてから大丈夫だから頑張れよ。」という言葉は、私の心にずっと残っています。



卒業アルバム撮影の時、髪の毛をシャブプで泡だらけにして行きましたが先生にこっぴどく怒られ断念しました。小齋先生(数学)からは、基本的な生活習慣から勉強のことまで厳しく指導してもらいました。今でも小齋先生の教えは印象に残っています。

第1回泉高校50周年実行委員会

令和3年5月18日(火)16時から泉高校会議室で、泉高校創立50周年記念事業実行委員会が発足しました。令和5年11月(暫定)に向けて委員長は教育振興会会長内田幸雄さん、副委員長に桂島晃会長が、実行委員、会計、監査委員に同窓会役員から数名が選出されスタートをきりました。創立50周年は、①記念式典②記念事業③記念誌④祝賀会の4つの事業を柱に、同窓会、PTA、教育振興会、学校が一体となって準備を進めて参ります。同窓生の皆様には、様々な情報の提供をよろしくお願い致します。来たる泉高校50周年を、皆さんで祝いましょう。



同窓会(泉陽会)

新役員紹介

令和3年7月3日(土)本校会議室で役員会が開催され、役員が改選されました。新役員の方々を紹介いたします。

● 菊地弘志 (普通科13回生)

新新型コロナウィルスが流行してから1年以上が経ちます。我々は、幸運にもコロナ禍の前の令和元年8月に同窓会を開催することが出来ました。32年ぶりの再会もすぐにあの頃に帰り、とても楽しい時間を皆で過ごしました。同窓会という「特別な時間」を1人でも多くの人に過ごしてもらいたいという思いから今回役員という形で微力ながらお手伝いさせていただきます。どうぞよろしくお願いたします。

● 佐藤孝雄 (普通科7回生)

卒業してから40年目を迎えました。泉陽会(同窓会)のお役に立てばと思っておりますので皆様宜しくお願いたします。

● 鈴木由美 (普通科13回生)

創立50周年事業にむけて少しもお役に立てればと思っております。よろしくお願いたします。

社会人5年目、只今勉強中

(普通科38回生/2013年卒) 一迫久美子(旧姓館岡)



私は今、転職のために勉強中です。卒業生の動向として自信をもって紹介できるような状況ではありませんが、何か参考になれば幸いです。

高校時代は部活が中心の生活でした。吹奏楽部で部長を務めたこともあり、部活のことで頭がいっぱいでした。進路については、授業で受けた適職診断の結果にあった職業の中で栄養士に興味を持ったことをきっかけに、さっくりと食に関わる方面に進めたいいなと進路を決めました。

宮城学院女子大学食品栄養学科に進学し、管理栄養士になるための勉強をしていました。臨地実習では、事前準備もしていたものの、管理栄養士の先生方が医師や看護師等の他職種の方と話して内容をさっぱり理解できませんでした。現場ではものすごい量の知識が必要で、かつその知識を使いこなせないといけないことが分かりました。授業で学んだ事もすぐ頭から抜けてしまう私には無理だと思い、栄養の専門職への就職は考えず就職活動をし、食品卸会社の営業事務職で内定を頂きました。しかし、就職活動を終え、管理栄養士国家試験の勉強に本腰を入ると、栄養の分野の面白さがよく分かってきてしまいました。そのため卒業後、営業事務職に就きました。就職活動をやり直すことにしました。

そして、色々なご縁で、栄養士として保育園で働くことになりました。ミルク・離乳食の時期から食事提供、食育を行うための、味覚や食習慣を形成する重要な時期に食の面から子供たちの成長に関わることができ、子供たちの食べられるものが増えたり、食べ物に興味を持ってくれたりするととても嬉しく、やりがいを感じました。

しかし今度は、もっと成長できる環境で働きたいと思うようになり、挑戦するなら今のうちと思い、現在転職のために勉強中です。転職を考えたりする中で、やっと自分の事が分かってきて、特に何かを決める時、自分を理解することの大切さを感じています。

仕事は生活の重要な要素ですが、仕事以外の仲間や打ち込める事があると生活がより充実したものになります。大学1年から最近まで仙台吹奏楽団という一般団体に所属していました。元泉高校教頭の山口俊彦先生が常任指揮者を務め、コロナ禍でイベントも少なくなりましたが、これまでは年2回の定期演奏会、コンクールをメインに活動をしていました。様々な年齢、職業の人と一緒に対等に活動できるのは貴重な経験で、とても面白かったです。役員も任せられ、団の運営、演奏会の企画運営を行い、苦勞もありましたがその分達成感や充実感も味わうことができました。コロナ禍で制限される事も多いですが、泉高生の皆さんが目標に突き進んでいきますよう応援しています。



2列目右側が山口さんです

出会いを大切に

(普通科44回生/2019年卒) 山口 海人

私は現在、東北医科大学の薬学部薬学科で、薬剤師国家試験合格を目指して日々勉強をしています。

高校時代の自分を語る上で欠かせないのは部活動です。私は3年間陸上部に所属し、副部長を務めていました。東北大会に出場したり今思えば充実した3年間でしたが、当時は練習がキツく、いい記録が出せなかったり、自分の思い通りにうまくいかないことも多く辞めたいと思ったこともありました。しかし、周りには仲間たちがいました。みんな色々な個性があり、一緒にいるだけで笑顔になれるそんな仲間たちには大いに支えられ、救われた記憶があります。

皆さんはそんな仲間がいますか？ 私たちの代は今でも交流があります。今回のタイトル「出会いを大切に」とありますが、

部活だけではなく、クラスの仲間など自分の周りの人たちを大切にしたいと思っています。私は大学でも仲間が恵まれ、充実した生活を送っています。私の周りの仲間たちはみんな薬剤師国家試験合格という同じ目標に向かって日々勉強している中で、とても団結力があり、お互いに意識を高めていて、互いに目を外すこともありませんが、(笑)。基本的には講義、実習が中心で試験ももちろんあります。特に試験は、科目数と範囲が恐ろしいです。実習は様々なものがあります。最近では解剖実習というものがありました。ご遺体を解剖し、自分の目で見たら、触ったりいろいろな臓器を観察しました。そこで感じたことがあります。薬剤師は患者さんの体に直接触れて病気を治すことはできないけれど、医薬品を通して、少しでも多くの患者さんを助けたいということですね。

最後になりますが、これから先本当にどうなるか分かりませんが、この言葉は悪いように聞こえますが、逆に可能性がたくさん秘めていると捉えることもできます。在校生の皆さんは周りの仲間を大切に、充実した高校生活を送ってください。



令和2年度 同窓会(泉陽会)入会式

令和3年2月26日(金)に本校体育館にて「令和2年度同窓会(泉陽会)入会式」を行いました。桂島会長より激励の挨拶、同窓会活動についての説明など行った後、全卒業生に対して卒業記念品として卒業証書を入れるフアイルが贈呈されました。そしてクラスの新役員が紹介され、最後に渡美貴さんが卒業生を代表して挨拶をしました。本日より卒業生275名が同窓生の活躍を期待します。

渡美貴さんより、同窓会入会式を終えて「同窓会に対する思い」を書いていただきました。

令和3年2月26日に同窓会会長様をはじめとする役員の皆様方にお集まりいただき、普通科第46回生、英語科第24回生の計275名が同窓会(泉陽会)に入会しました。

私たちの学年は、新型コロナウイルスの影響で高校3年生が1番盛り上がるであろう文化祭が中止になり、多くの生徒から悲嘆の声が上がりました。なんとか実施させて頂いた球技大会では文化祭が出来なかった悔しい気持ちを晴らすと一杯楽しみました。文化祭を超えるものは3年生にとってなかなかないと思います。

同窓会が開催される時、仲間たちがどのような雰囲気か、高校時代の話を花を咲かせられるような素敵な同窓会を開きたいと思っております。同窓会が開催される時、仲間たちがどのような雰囲気か、高校時代の話を花を咲かせられるような素敵な同窓会を開きたいと思っております。

最後にありますが、卒業してもこのように泉高校という枠で繋がれることは本当に素晴らしいことだと思っています。一期一会を大切にしていきたいと思っております。私たちが卒業生は在校生の皆さんの人をお待ちしております。



2列目右側が渡さんです

コロナ禍の2021年 入試を振り返る 進路指導部

2021年入試は共通テスト初年度入試となりました。そして何より、コロナ禍の入試となりました。学校は6月から再開されましたが、遅れた授業を1日45分授業×7時間で集中的に埋め合わせるなど、共通テスト直前まで時間との闘いとなりました。例年は校外で実施していた全統模擬試験もすべて校内実施となりました。

新入試に対する不安とコロナ感染防止に迫られた3年生でしたが、最後まで授業、課外講習に集中して取り組みました。その結果、国公立大学では76名合格、私立大学でも455名の合格者を出すことができました。特に女子の頑張りや英語科の頑張りが顕著でした。英語科では東北大学、金沢大学などを含む11名が国公立大学に合格しました。この人数は過去10年で最多です。また、宮城大学には23名合格し、この数は県内1位です。私立大学でも明治大学、中央大学、法政大学等の難関大学に合格者を出しました。地元の東北学院大には現浪合わせ208名合格しました。この数字は県内1位の数字です。

これらの数字は後輩にとって大きな励みになると思います。在校生にはより一層の飛躍を期待したいと思います。

国公立大学合格者数(令和2年度卒業生、以下同様)	
大学名	合格者数
北教大函館校	2
弘前大	2
岩手大	2
東北大	1
宮城教育大	11
秋田大	2
山形大	13
福島大	1
宇都宮大	1
群馬大	1
埼玉大	2
千葉大	3
新潟大	1
金沢大	1
札幌市立大	1
青森県立保健大	1
青森公立大	1
宮城大	23
高崎経大	1
横浜市立大	1
長岡造形大	1
都留文科大学	3
大阪府立大	1
合計(のべ)	76

私立大学合格者数	
大学名	合格者数
酪農学園大	1
石巻専修大	1
仙台大	3
東北学院大	194
東北福祉大	20
東北福社大	55
東北医薬大	4
宮城学院女子大	55
仙台北百百合大	11
東北文化学園大	13
尚絅学院大	9
東北芸術工大	6
つくば国際大	1
流通経済大	1
白鴎大	1

獨協大	5
文教大	6
東都大	1
神田外語大	1
淑徳大	1
城西国際大	2
亜細亜大	1
桜美林大	1
杏林大	1
国学院大	1
駒澤大	4
芝浦工大	3
順天堂大	1
成蹊大	1
専修大	1
大正大	2
中央大	4
東海大	1
東京経大	4
東京農大	2
東京福祉大	1
東洋大	2
日本大	6
法政大	4
武蔵大	1
明治大	2
明治学院大	8
立教大	1
立正大	2
神奈川大	3
関東学院大	3
豊田工大	1
名古屋外大	1
龍谷大	1
九州産大	1
合計(のべ)	455

短期大学合格者数	
短大名	合格者数
聖和学園短	3
仙台青葉学院短	16
東北生活文化短	1
仙台赤門短	4
関西女短	1

専門学校合格者数	
校名	合格者数
岩手県一関高専	1
よこはま看護専	1
仙台徳洲看護専	4
仙台医療看護助	9
都立北多摩看護専	1
東北防災看護専	1
山形病院看護専	1
石巻赤十字看護専	1
横浜医療看護専	1
千葉防災看護専	3
気仙沼病看護専	3
妻台仙台看護専	1
合計(のべ)	35

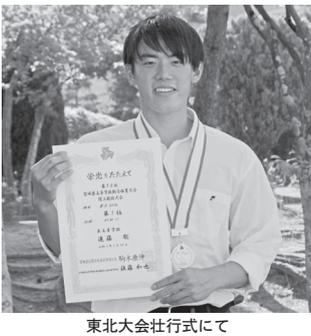
一般専門学校合格者数	
校名	合格者数
宮城調理製菓	1
宮城文化服装	1
国際医療看護福祉	1
法政大	1
仙台こども	1
仙台スクールオブミュージック&ダンス	1
仙台デザイン	1
仙台リハビリテーション	1
仙台総合ビジネス公務員	1
仙台大原簿記情報公務員	1
東北電子	1
各種学校へ進学	1
合計(のべ)	11

受験準備・その他	
受験準備	19
海外の学校	1

就職者数	
国家公務員	1
宮城県職	2
仙台市職	1
民間就職	1
自営	1
合計(のべ)	6

部活動 報告 高校総体 おもな結果

- サッカー部**
 - 2回戦 泉1-0古川
 - 3回戦 泉2-1気仙沼
 - 4回戦 泉0-18聖和 県ベスト16
- 男子卓球部**
 - 団体戦 敗退
 - ダブルス 1回戦敗退
 - 佐藤・福内ペア 1回戦敗退
 - シゲルズ・浅野ペア 1回戦敗退
 - 山原・佐藤・中川・佐藤・浅野 1回戦敗退
 - 相原・高橋・遠藤 1回戦敗退
 - 福内・菊地・沼田 2回戦敗退
 - 福内 3回戦敗退
- 女子卓球部**
 - ダブルス 1回戦 泉0-3塩釜
 - シゲルズ 鈴木 2回戦敗退
- 男子バドミントン部**
 - 団体戦 1回戦 泉3-0古川学園
 - 2回戦 泉0-3仙台一華
- 女子バドミントン部**
 - 団体戦 1回戦 泉3-2登米総合産業
 - 2回戦 泉0-3仙台一華
- 男子バレーボール部**
 - 個人戦 シングルス 原田 桃花(ベスト32)
- 女子バレーボール部**
 - 1回戦 泉2-0柴田農林
 - 2回戦 泉0-2白石
- 女子バレーボール部**
 - 1回戦 泉0-2日本ウェルネス宮城
- ソフトボール部**
 - 2回戦 泉・宮城広瀬・泉松陵0-7名取北
- 男子バスケットボール部**
 - 仙台地区予選会 敗退
- 女子バスケットボール部**
 - 2回戦 泉37-79佐沼
- 男子弓道部**
 - 団体戦 準決勝 9中 累計29中
 - 個人戦 第1位 米谷敏史朗 準決勝敗退
 - ↓インターハイ出場
- 女子弓道部**
 - 団体戦 決勝 トーナメント
 - 準決勝 泉11-6尚絅学院
 - 団体女子 第1位 9聖和学園
 - 個人戦 準決勝 インターハイ出場権獲得
 - 個人戦 準決勝 通過者なし
- 陸上競技部**
 - 男子100m 進藤 進 第1位
 - ↑東北大会出場 第2位/インターハイ出場
 - 男子3段跳 清水珠生 第7位
 - 男子走幅跳 清水珠生 第8位
- 男子ソフトテニス部**
 - 団体戦 1回戦 泉3-1石巻
 - 2回戦 泉0-3東北
 - 個人戦 佐藤・吉田
 - 3回戦 仁藤・近納
 - 敗退
- 女子ソフトテニス部**
 - 団体戦 1回戦 泉3-0登米総合
 - 2回戦 泉0-2石巻西
 - 個人戦 富士・荒木
 - 敗退
- 男子剣道部**
 - 個人戦 高橋優人 1回戦敗退
 - 個人戦 坂本柊 3回戦敗退
 - 団体戦(予選リーグ) 泉3-1聖和学園
 - 泉0-3東北学院(予選リーグ敗退)
- 女子剣道部**
 - 個人戦 鈴木里歩・鈴木舞 1回戦敗退
 - 団体戦(予選リーグ) 泉2-3仙台育英
 - 泉1-4聖ウルスラ
 - 泉1-3白石(予選リーグ敗退)
- 新体操部**
 - 個人戦 第7位
- 男子テニス部**
 - シングルス 遠藤・寺島・大嶋・池田
 - ダブルス 池田・寺島 1回戦敗退
 - 団体戦 1回戦 泉0-2仙台東
- 女子テニス部**
 - ダブルス 柏木・友納/佐藤・本名
 - 団体戦 1回戦 泉0-2仙台東
 - 3回戦敗退
- 軟式野球部**
 - 第70回宮城県高等学校軟式野球春季大会
 - 1回戦 泉2(延長13回タイブレーク)
 - 2回戦 泉0-4仙台育英
- 硬式野球部**
 - 第88回春季東北地区高等学校野球宮城県大会
 - 1回戦 泉4-6宮城農業



東北大会社行式にて

怪我と戦いながら、インターハイに出場します
陸上競技部三年 進藤 聡
男子400mでインターハイ出場を決めることができました。日頃から同窓会の方々には様々なサポートや応援をいただきありがとうございます。昨年、新型コロナ感染拡大により高校総体が中止となったため、今年度は2年ぶりの開催となりました。そのため3年生にとっても最後の県総体を楽しみに毎日コツコツ練習を積み重ねてきました。冬季練習では順調に練習も進んでいたのですが、左足のアキレス腱炎になってしまい、県総体に出場することができませんでした。この時期は、練習も思うようにできず不安になり精神的にも参ってしまいました。しかし、この状況の中でも実行できる練習を考え取り組むようにしました。その結果、県総体では第1位になり、6月に北上市で行われた東北大会へ出場することができました。東北大会の決勝では、自己ベストを更新してインターハイに出場することができました。7月に福井県で行われるインターハイでは、苦しい戦いになると思いますが、これまで自分が培ってきた経験を活かして頑張りたいと思います。これからも応援よろしくお願いします。

事務局より

今年度の事務局は、内海渉次・及川美佳(普通科11回生)が担当します。よろしくお願いたします。同期会の開催や同窓生の活躍など、会報やホームページで紹介したい記事がございましたらお気軽にご連絡下さい。

令和3年度 泉高校泉陽会 総会資料

1 令和2年度 行事報告

- 令和2年4月8日(水) 入学式
- 7月4日(土) 役員会
- 8月8日(土) 総会(ホテル白萩)中止
- 9月上旬 泉陽会会報第36号発行
- 令和3年2月26日(金) 同窓会入会式
- 3月1日(月) 卒業式

2 令和2年度 宮城県泉高等学校同窓会 収支決算書

【一般会計】

収支対照

収 入	支 出	残 額	摘 要
1,394,311	721,378	672,933	

収入の部

科 目	予算額	決算額	比 較		備 考
			増	減	
1 会費	992,400	990,300		2,100	1期600円×827名、2期600×825名 転・退学に伴う返金900円
2 繰越金	404,003	404,003			前年度からの繰越金
3 雑収入	4	8	4		預金利息
合 計	1,396,407	1,394,311		2,096	

支出の部

科 目	予算額	決算額	比 較		備 考
			増	減	
1 運営費	250,000	59,256		190,744	
(会議費)	120,000	6,619		113,381	会議用お茶菓子代
(事務費)	35,000	2,955		32,045	封筒代
(渉外費)	25,000	0		25,000	
(通信費)	20,000	10,104		9,896	役員会、同窓会入会式、会報郵送料
(印刷費)	50,000	39,578		10,422	泉陽会会報印刷代
2 学校行事補助費	300,000	238,122		61,878	
(卒業祝い)	300,000	238,122		61,878	卒業記念品代
3 生徒会補助費	200,000	24,000		176,000	
(生徒会補助)	200,000	24,000		176,000	弓道, 陸上(遠征費補助・全国大会)
4 積立準備金	400,000	400,000			50周年記念事業等積立金
5 予備費	246,407	0		246,407	
合 計	1,396,407	721,378		675,029	

残額 672,933円 …次年度へ繰越し

【積立金会計】

既積立額	既積立利息	令和2年度積立額	計	備 考
10,508,788	893	400,000	10,909,681	1年自動継続定期預金、R2年度積立400,000円

監査の結果、帳簿並びに収入・支出調書等いずれも適正に処理されていることを認めます。

令和3年7月3日

監事 早坂信也 

3 令和3年度 行事計画 (案)

令和3年4月8日(木) 入学式
 5月15日(土) 本部役員会
 7月3日(土) 役員会
 8月7日(土) 総会(ホテル白萩) 中止
 9月上旬 泉陽会会報第37号発行

令和4年2月28日(月) 同窓会入会式
 3月1日(火) 卒業式

4 令和3年度 宮城県泉高等学校同窓会 予算書 (案)

【一般会計】

収入の部

科 目	前年度 予算額	本年度 予算額	比 較		備 考
			増	減	
1 会費	992,400	991,200		1,200	1,200円×826名
2 繰越金	404,003	672,933	268,930		前年度繰越
3 雑収入	4	7	3		利息
合 計	1,396,407	1,664,140	267,733		

支出の部

科 目	前年度 予算額	本年度 予算額	比 較		備 考
			増	減	
1 運営費	250,000	190,000		60,000	
(会議費)	120,000	60,000		60,000	総会・役員会費用
(事務費)	35,000	35,000			総会広告料他
(渉外費)	25,000	25,000			慶弔費
(通信費)	20,000	20,000			切手・はがき代
(印刷費)	50,000	50,000			会報印刷代
2 学校行事補助費	300,000	300,000			
(卒業祝い)	300,000	300,000			卒業記念品代
3 生徒会補助費	200,000	200,000			
(生徒会補助)	200,000	200,000			遠征費補助(全国大会)
4 積立準備金	400,000	800,000	400,000		50周年記念事業等積立金
5 予備費	246,407	174,140		72,267	
合 計	1,396,407	1,664,140	267,733		

5 令和3・4年度役員 ※()は卒業回

[会 長] 桂島 晃(1)
 [副会長] 千葉 仁(1) 菅澤 勇(1) 金森 従雄(3)
 [幹 事] 黒澤 政弘(2) 吉田 恵幸(7) 菊地 弘志(13) 鈴木 由美(13)
 大久保博信(16) 新山 茂美(36)
 [監 事] 早坂 信也(3) 佐藤 孝雄(7) 下山幸希恵(13)
 [会 計] 庄司 幸男(1) 田中みさ乃(36) 高橋 淳子(事務室長)
 [参 与] 青山 勝(校長) 半谷 勝章(教頭) 高橋 彩子(教頭)

次年度(令和4年度) 総会および懇親会の御案内

[日 時] 令和4年8月13日(土) 16:00~19:00 ※毎年8月の第2土曜日です。
 [会 場] ホテル白萩 TEL 022-265-3411
 [世話役] 普通科4回生(昭和54年3月卒)・14回生(平成元年3月卒)・24回生(平成11年3月卒)・
 34回生(平成21年3月卒)・44回生(平成31年3月卒) / 英語科2回生(平成11年3月卒)・
 12回生(平成21年3月卒)・22回生(平成31年3月卒)
 普通科5回生(昭和55年3月卒)・15回生(平成2年3月卒)・25回生(平成12年3月卒)・
 35回生(平成22年3月卒)・45回生(令和2年3月卒) / 英語科3回生3回生(平成12年3月卒)・
 13回生(平成22年3月卒)・23回生(令和2年3月卒)のクラス役員です。
 ※予定です。詳しくは来年7月に御案内致します。